

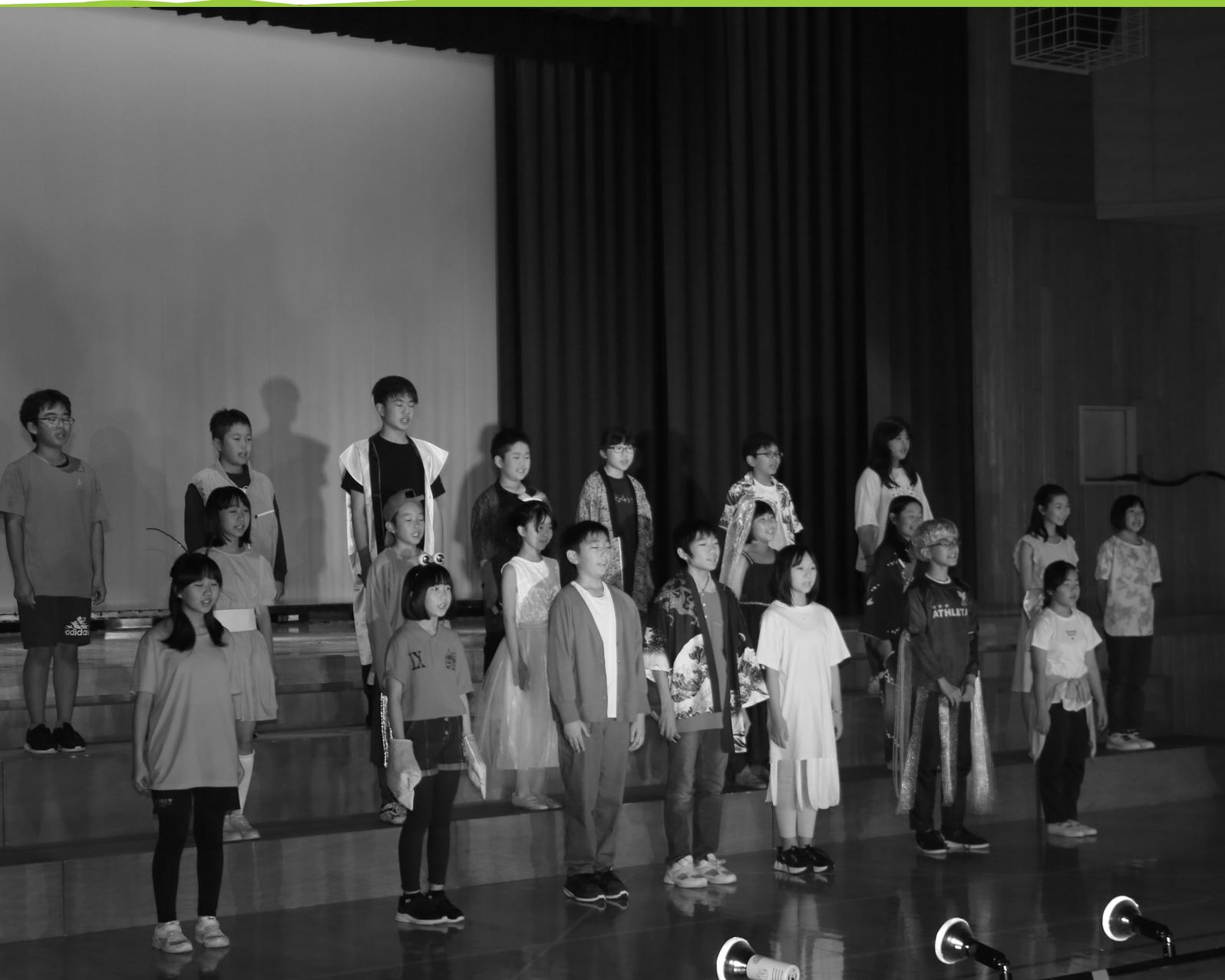
ちっぷべつ

広報
Public Relations Magazine



11
November 2022
No.627

- 新米普及マラソン大会開催・・・2
- 令和4年度町政功労者顕彰式・・・4
- アメダスが設置されました・・・5
- 不妊治療費助成事業について・・・6
- 議会だより・・・10
- アンの秩父別野菜物語・・・18
- 教育通信・・・22



小学校学習発表会

小学校で学習発表会が開催され、保護者が見守る中、児童たちはユーモアあふれる演劇やリズムカルな器楽演奏を披露しました。

第11回 秩父別産新米普及 マラソン大会



10月9日(日) 秩父別産のおいしい新米をPRする「秩父別産新米普及マラソン大会」が3年ぶりに開催され、道内外から約700人のランナーが出場し、田園風景を眺めながらコースを駆け抜けました。

今大会からハーフの部を新設したほか、親子ペアを除く全てのコースが市街地を走り国道233号線を通るコースに改められ、家族や友人、町民の皆さんの声援を背に、息を弾ませながらそれぞれのペースでゴールを目指しました。

なお、オリンピックバルセロナ大会、アトランタ大会と2大会連続で女子マラソンに出場し、銀メダル、銅メダルを獲得された有森裕子さんをゲストランナーとしてお招きし、効果的なストレッチ方法の助言や、ランナーに声援を送っていた、たくさん、大会を盛り上げていただきました。

また、出場したランナーには参加賞として、秩父別産新米「ゆめぴりか」2kg、トマトジュース「あかずきんちゃん」、秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆう入浴券などが配られたほか、ゴール後には息を切らしたランナーに一人ずつ新米ゆめぴりかのおにぎりと飲料水が手渡されました。



新米普及マラソン大会 フォトギャラリー

- ① マラソン大会前日に行われた有森裕子さんの講演会。出場者や町民の方が有森さんの生い立ちからオリンピック出場に至るまでの秘話に聞き入りました。
- ② 秋晴れの下、大会長である町長から開会にあたり挨拶がありました。
- ③ ゲストランナーの有森裕子さんからスタート前に効果的なストレッチについてアドバイスがありました。
- ④ トップでゴールするハーフの部のランナー。1時間7分56秒の好タイムを記録しました。
- ⑤ 新米60kgを見事獲得し、笑顔で米俵を持ち上げました。
- ⑥ ゴール後のくじ引きで見事温泉宿泊券を引き当て、寺迫町議会議長から景品を受け取りました。



令和4年度

町政功労者顕彰式



11月1日（火）、今年度町政功労者となられた2名を役場にお迎えし、令和4年度町政功労者顕彰式を行いました。
式では、町長から顕彰状と功労章が授与され、出席した表彰審査委員会や議会議員の方々がそのご功績をたたえました。

【社会功労賞】
熊田政人氏のご功績



昭和54年から消防団員としてご活躍され、平成24年から副団長、平成30年から団長として秩父別消防団の指揮を執られました。
今年の3月に退団されるまで、43年にわたり、家業の傍ら、郷土を守るという崇高な使命感を持って、町民生活の安全・安心の確保と防災力の向上に努めてこられました。

【公益功労賞】
黒田卓夫氏のご功績



町の振興発展に役立ててほしいとの願いから、昨年12月に役場に隣接する1780㎡の広大な土地のご寄附をいただきました。
なお、平成28年から3年間人権擁護委員としてご活躍いただいたほか、平成21年からは、深川警察署少年補導員並びに秩父別町社会福祉協議会少年補導員として青少年の健全育成にご尽力されています。

社会功労賞
熊田 政人氏
公益功労賞
黒田 卓夫氏



気象観測システム「アメダス」 秩父別観測所が設置されました

10月19日、町内に気象庁の地域気象観測システム「アメダス」が設置され、10月31日から観測が開始されました。

今回設置された観測装置では、降水量、気温、風向、風速、相対湿度、積雪の深さなどのデータを観測することが可能で、スマート農業や災害対策等への利用が期待されます。

観測されたデータは気象庁のホームページから閲覧が可能なほか、町ホームページのトップページにも秩父別観測所のリンクを掲載していますので、ぜひご利用ください。



鈴木知事が来町しました

10月25日、知事の地域訪問として鈴木直道知事が来町しました。

鈴木知事は、町長や教育長と共にキッズスクエアあちつくとキュービックコネクションを視察し、施設概要や利用状況などの説明に熱心に耳を傾けていました。

視察後は、ファミリースポーツセンターに移動し、子育て支援センターの佐々木センター長を交えて懇談を行い、町が取り組む子育て支援施策や今年8月に開設した公設塾の効果などを紹介しました。

鈴木知事は、「子育て支援が整った素晴らしい環境で、未来を担う秩父別の子ども達が多く育つことを期待します」と話しました。



鈴木知事に秩父別産新米を 贈呈しました

10月26日、空知町村会の14町の町長や副町長が北海道庁を訪問し、鈴木知事に新米を贈呈しました。

本町からは新米ゆめぴりかを贈呈し、今年も農家の皆さんの努力により高品質なお米が収穫できたことを報告するとともに、道内でも有数の米どころである空知のお米をPRしました。

新米を受け取った鈴木知事は「北海道の美味しい新米を、道民の皆様をはじめ全国の皆様に食べていただけるよう、様々な機会をとらえ、積極的にPRしていきます」と話しました。



秩父別町不妊治療費助成事業

令和4年4月から、不妊治療が保険適用となりました。

秩父別町ではこれまで一般不妊治療および特定不妊治療の独自の助成を実施していましたが、さらに事業を拡大し、健康保険等による給付の額を除いた自己負担額を全額助成します。

不妊治療を受けているご夫婦の経済的な負担を軽減し、新しい命の育みを応援します。



《助成の対象となるご夫婦》

次の**すべての要件**にあてはまるご夫婦です。

- ①秩父別町に**居住し、住所**を有するご夫婦
- ②公的健康保険に加入している（国保、社保、共済等）
- ③ご夫婦ともに公租公課の滞納がない（税や租税以外の町へ納める料金等）

《助成内容》

令和4年4月1日以降に受けた、公的医療保険適用となる不妊治療費の自己負担額。
（医療費の自己負担分の**全額助成**）

《対象となる治療内容》

医療保険適用の一般不妊治療（タイミング法、薬物療法、人工授精等）と生殖補助医療（体外受精、顕微授精等）、男性の不妊手術等。

なお、各医療保険の高額療養費の申請をお願いします。

（診断のための検査や治療の一環として実施される調剤を含みます。）

《対象となる治療内容》

治療を受けた年の3月（令和4年度のみ4月から）～翌年2月までを1年度とし、**1年度に1回の助成**。

診療年度分を年度末の3月に申請していただき、**通算3年間助成**。

（不妊治療により出産し、次の妊娠の治療を行った場合、過去の通算助成回数はリセット。）

《手続きに必要なもの》

- ①秩父別町不妊治療費助成事業申請書
 - ②受診等証明書（医療機関に記載してもらう証明書）
 - ③治療に係る**領収書及び明細書**
 - ④夫及び妻の加入医療保険が証明できる書類（健康保険証など）
- ※①～②は秩父別町の様式が必要です。事前にお問い合わせください。

《手続き等の相談》

不妊治療費助成事業に関する手続きや相談については、希望にて保健師がご自宅に訪問し、受付することもできます。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 役場住民課健康推進係 電話 0164-33-2111（内線48・49）





生活習慣病予防・改善と健康な体づくりに欠かせない野菜をシリーズでご紹介する第4回目は、カレーや揚げ物・煮物に大活躍の「じゃが芋」。

家庭の常備菜として常に上位に入るじゃが芋は1年中購入することができる野菜のエース。貯蔵されている間に皮が厚くなり、でんぷんが増えることでホクホクとした食感になる万能野菜です。



糖質を含むので
適量は100g/日
(中1個)

じゃがいも



栄養面でも優秀賞

◆ビタミンC⇒みかんに負けないほどの含有量

- ①でんぷんに覆われ加熱しても壊れない
- ②骨や血管を強化して老化を予防
- ③ビタミンCの抗酸化作用(酸化を防ぐ)は肌や髪を健康にして老化を防止

◆GABA ⇒アミノ酸の一種。自律神経のバランスを調整

◆カリウム ⇒体内の余分な塩分を排出、むくみ解消

◆クロロゲン酸⇒ポリフェノールの一種。老化・ガンの予防

じゃがいもの芽や緑色になった皮の部分にはソラニンという有害物質が含まれています。多量に摂取した場合、めまいや吐き気・下痢など中毒症状が起こる場合もあるため完全に除去してから調理しましょう。

じゃがいもの
きんぴら

《4食分》



お弁当・朝ご飯にも!
かんたん☆ご飯のお供♪



1人あたり：エネルギー 53kcal、塩分 0.9g

- じゃがいも(大) … 1個⇒皮をむき太めせん切り
- にんじん … 1/4 (30g) ⇒細切り
- ちくわ … 1本 ⇒細切り
- サラダ油・みりん … 各小さじ1
- 砂糖 … 小さじ2
- 水・醤油 … 各大さじ1
- 白ゴマ … 少々



作りかた

- ① なべにサラダ油を入れ、じゃがいも・にんじんを5分ほど弱火で炒める。水を加え、蓋をして蒸し煮する。じゃがいもが柔らかくなったら、ちくわを入れて混ぜる。
- ② 砂糖・みりん・醤油を加え、全体に味が馴染んだら火を止め、白ゴマを振る。

お問い合わせ 役場住民課健康推進係 電話 0164-33-2111 (内線48)



11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です！

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金受給見込額の試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただけます。



日本年金機構HP
QRコード

◆老齢年金の相談・請求手続きはインターネット予約もご利用いただけます。

インターネット予約の受付時間

土日祝日を含め毎日 8:00～23:30

※システムメンテナンスによる停止を行うことがあります。



インターネット予約
QRコード

お問い合わせ 日本年金機構「ねんきんネット」 https://www.nenkin.go.jp/n_net/
砂川年金事務所 電話 0125-28-9002 (自動音声)

令和4年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	年間を通じて受付を行っております。
試験期日	12月4日(日)・5日(月)のいずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●一般曹候補生

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	受付中～12月1日(木)
試験期日	12月11日(日)
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、延期となる場合があります。

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊
電話 0166-55-0100



「空知管内地方税合同公売会」開催のお知らせ

空知総合振興局及び空知管内の市町が差し押さえた財産の合同公売会を開催します。2年ぶりの開催となりますので、ぜひお越しください。

場所：空知総合振興局4階講堂（岩見沢市8条西5丁目）

日時：令和4年12月4日（日）12時から13時

公売参加に必要なもの

- 1 印鑑（個人は認め印、法人は代表印）
- 2 身分証明書（運転免許証、健康保険証など）
- 3 委任状（代理人が入札に参加する場合）
- 4 買受代金（現金）

※注意事項

- ・物品はすべて現状渡しとなり、保証はありません。
- ・落札された物品の返品は受け付けません。
- ・配達、配送は行いませんので、公売会当日お持ち帰りください。
- ・未成年が参加する場合は、保護者の同意が必要です。
- ・納税等があった場合、対象動産の公売は中止となる場合があります。



お問い合わせ 空知総合振興局納税課 電話 0126-20-0055

個人事業税のお知らせ ～北海道からのお知らせ～

◎11月30日（水）は、個人事業税第2期の納期限です。

納税通知書は、8月に第1期分納付書と一緒に送付していますので、お確かめの上、金融機関、郵便局、空知総合振興局深川道税事務所の窓口又はコンビニエンスストア（バーコードがないもの又は1枚の金額が30万円以上のものを除く。）で納期限までに納めてください。

第2期の納税通知書がお手元にない場合は、ご連絡ください。

◎個人事業税の納税相談は、深川道税事務所まで。

◆個人事業税の猶予制度について

一時に納めることができない場合は申請により納税が猶予される制度がありますので、ご相談ください。

◆お問い合わせ 空知総合振興局 深川道税事務所 0164-23-3578

老人福祉センターまつりの中止について

11月19日（土）に開催を予定していた第36回老人福祉センターまつり（町老人クラブ連合会主催）は協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することに決定しました。

中止に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

○お問い合わせ 秩父別町社会福祉協議会事務局 電話 0164-33-2111（内線 55、56）



議会 だより

発行/秩父別町議会
編集/町議会広報特別委員会
TEL/0164-33-2111
(議会議務局 内線25・26)

認定こども園ブロッコリー収穫体験

ゼロカーボンシティ推進支援、地域マイクロ グリッド構築実施計画の策定費を可決 ～ゼロカーボンに向けて始動～

◆第3回町議会定例会

令和4年第3回定例会が9月13日から14日までの会期で開催され、条例の改正1件、補正予算2件、人事案件2件を審議し、また令和3年度決算認定は、両日の全議員による決算審査特別委員会を経ていずれも可決しました。

なお、一般質問として、5名の議員が一般質問を行い理事者の考えを質しました。

■条例の改正

職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例の設定について

■補正予算

令和4年度一般会計で補正された主な事業

- ・北秩父別駅待合所設置 148万円
- ・ゼロカーボンシティ推進支援、地域マイクログリッド構築実施計画 1790万円
- ・路線バス運行事業 継続支援金 180万円

・住宅等除却費補助金 856万円

・地域活性化起業人派遣 受入負担金 280万円

・高齢者世帯等生活支援金 404万円

・新型コロナウイルス関連予防費 1248万円

以上のほか、合わせて1億2,250万円を追加する一般会計補正予算案を可決しました。

このほか、介護保険特別会計の補正予算案を可決しました。

■意見案

・国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案を承認しました。

■人事案件

【教育委員会委員】

北新町内 南 洋子氏（再任）

【固定資産評価審査委員会委員】

日の出町内 安部 了一氏（再任）

委員会議案

委員会議案

委員会議案

委員会議案

一
般
質
問

(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

第3回町議会定例会一般質問一覧

金子 利生 議員

▼運動部活動の地域移行に関する
検討会議提言に対する対応について (11 P)

大野 敬 議員

▼町長続投に向けた意欲と秩父別町の今後
について (12 P)

前田 力男 議員

▼これからのふるさと納税について (12 P)

岡崎 稔 議員

▼こども園での使用済みおむつの処理
について (12 P)

眞島 秀樹 議員

▼肥料高騰による支援策について (13 P)
▼JR留萌本線の廃止に伴う今後の展望
について (13 P)

運動部活動の地域移行に
関する検討会議提言に対
する対応について

質問 金子議員



本提言は、少子化により部活動の存続が厳しい中、競技経験のない教員が指導にあたり、更には、部活動を持つ教員の勤務時間が問題になるなどから「運動部活動の地域移行に関する検討会議」からスポーツ庁に提言がなされました。改革の方向性は示されましたが、都市部と中山間、離島では環境が違うため、提言では「効果的で適切な解決策は存在せず、創

意工夫を凝らしながら、地域で考える」とされることから提言書の目指す姿である「継続して親しむことができる機会」の確保は、早急に取り組むべき課題と思

い、二つの質問をします。
・今後、地域住民から指導者を確保する必要性が生じた場合、人口が少ない一つの町で探すのは大変ですが、現在、団体競技で合同チームを編成している5町(雨竜・妹背牛・秩父別・北竜・沼田)を一つの地域

ととらえることで、経験豊富な人材を探すことが可能ではないでしょうか。
・現在、合同チームの練習

では、放課後に保護者が練習会場に送迎をしたり、夏は、近隣であれば自転車で行くこともあるそうです。保護者の負担軽減、生徒の安全確保を5町で検討願いたいと思います。

子ども子育て応援宣言をしている本町がリーダーシップをとって、この北空知の子どもたちの活動を支援してはいかかと思いますが教育長の考えを伺います。

答弁 小林教育長

本町中学校では、吹奏楽部を除き、野球部、バレー部が近隣中学校と合同で運営されており。

今回ご指摘の提言を踏まえ、8月に北空知1市4町に雨竜町を加えた北空知圏振興協議会において、運動部活動の地域移行に伴う地域連携について協議を行いました。

今後は、同協議会において、北空知圏の実情を踏まえ具体的な取り組みを検討しますが、教育委員会としても少子化の中にあっても将来にわたり子ども達がスポーツに継続して親しむことができる機会を地域を中心に確保できるよう検討いたします。

町長続投に向けた意欲と
秩父別町の今後について

質問 大野議員



町長は、平成31年度に町政のリーダーとなり、以後3年6カ月、豊富な経験のもと強力なリーダーシップを発揮され、コロナ対策や、ふるさと納税の倍増など町政に多大な成果を残されました。そこで、来年3月の任期満了を控え町政への意欲とマイクログリッド事業の推進や中学校舎の建設など秩父別町の未来予想図について町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

平成31年2月の町長選挙において、無投票で当選させていただき3月26日に就任し現在に至り、公約に掲げたものうち、どの程度

達成できたかは町民の皆さんの判断を頂かなければなりません。

本町の将来を見据えたとくに町民のみなさんと一緒に汗をかいていきたいと言う気持ちに傾き、また、後援会からの再選への要請書をいただいたことから、来年2月の選挙に立候補するための準備を進めてまいります。

現在進めている事業で、マイクログリッドの構築は脱炭素社会構築の第一歩とし、また中学校舎は義務教育学校の開設等、各界各層のご意見をいただきながら進めてまいります。

これからのふるさと納税について

質問 前田議員



令和2年度のふるさと納税と比べ令和3年度では空知管内で4番目に多い額を納税していただいております。

この納税により屋内外遊戯施設の運営費や子ども子育て事業の重要な財源になっております。米中心の返礼品であるわが町ではピーターの獲得が必要であり、現在精白米だけが返礼品ですが、健康志向に目を向け、玄米も返礼品に追加してはどうかと思いますが町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

ふるさと納税は、昨年過去最高となる7億6千3百万円を記録したところであり、その9割が、お米であり、半数以上がリピーターとなっております。おいしいお米をたべていただく為に、一昨年には無洗米を追加しPRしているところであります。

玄米の返礼品に対して検討した経過もありますが、他の自治体では、米全体に対する玄米の寄附額は、ごく僅かであり、検討が必要であります。

今後、ふるさと納税全国トップクラスの自治体へ職員を派遣し、情報交換を行い、寄附額の増額に努めてまいります。

こども園での使用済みおむつの処理について

質問 岡崎議員



今世間では、保育所や幼稚園で園児が施設で使用した紙オムツを施設側が処理するか保護者が持ち帰ってもらうかの二通りの方法について議論されています。本町のこども園は保護者持ち帰りの方法です。

新聞社の全道的なアンケートでは多少の負担がかかっても施設で処理をしてほしいとの声もあるようですが町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

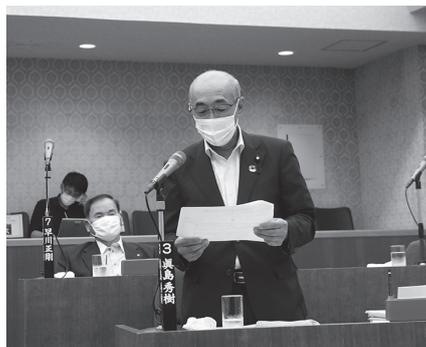
本町の認定こども園における使用済みオムツの処理方法については、保管の問題やお子さんの健康状態を把握する観点からも保護者が持ち帰りご家庭で処分しています。

また、園内にはお子様一人一人のボックスを備え、その中に必要なオムツや着替え、持ち帰るための袋などを保護者が用意して随時補充していただく体制をとっています。オムツの数が少なくなってきた時や便に気になる点がある場合は保護者との連絡ノートで伝えてまいります。

近年は、保育施設で処分する方式への切り替えや検討が全国的に進んでおり、コロナ禍で感染対策としての見直しや、保護者・保育士の負担軽減を理由に見直す機運が高まっていることから保護者や現場で働く保育士の意見も聞きながら検討いたします。

JR留萌本線の廃止に伴う今後の展望について

質問 眞島議員



8月30日に開催された留萌本線自治体会議において、令和8年3月末で留萌本線の全線が廃止となることに合意されました。

今後、本町の子ども達がJR廃止後に高校に通うにはバス通学となる訳ですが、本町の中心部にある旧消防庁舎跡地をバスターミナル用地として活用し、また隣接する商工会議所が築35年となり老朽が進んでいることからバスターミナルの建物に併設するような複合的な建物として建設してはどうかと考えます。バスターミナル建設によ

り秩父別町が住みよい町であることをPRできる起爆剤にもなるのではないかと考えられますが、町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

明治43年に開通して以来、長い歴史を持つJR留萌本線は、JR北海道が「単独では維持することが困難な線区」を公表してから6年間の協議の経過を踏まえ、8月30日にJR北海道と廃線の基本的事項に合意したところでです。

今後は、3年後の全線廃止をネガティブと捉えず、これを契機に地域住民が住んで良かったと思える交通体系を構築し、住みよいまちづくりへとシフトするにあたり、ターミナルの建設もその一部であると認識しております。

今年度は町長選挙の年でもあることからこの時期に具体的なことをお答えすることは、適切ではないと考えており、差し控えさせていただきますので、ご理解賜りたいと思います。

肥料高騰による支援策について

質問 眞島議員

世界的なエネルギー価格の上昇や穀物需要の増、コロナによる輸出規制により、化学肥料原料の国際価格が上昇し肥料の価格が急騰している現状です。国や道においても支援策を打ち出しておりますが、諸資材高騰の中でも肥料代の高騰は突出しています。不安の中で翌年度、生産者の方は再生産に向かうわけですが町として何らかの支援策をしてはいかかかと思

います。町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

本町におきましては、今の厳しい農業情勢を鑑み、令和3年度から4年度の2ヶ年にわたり、水稻種子購入費用の一部助成や良質米の生産促進のために、ケイ酸資材の施肥に係る一部助成などを行い農業経営に支援をいたしました。

今後、国の支援算定に係る具体的な数字が出てきた

際には、それらを参考にし、北いぶき農協並びに関係する妹背牛町、沼田町とも協議をしながら効果的な支援策を検討して参りたいと考えております。

議会を傍聴してみませんか

第4回町議会定例会は、12月上旬に行われます。

当日の受付で傍聴できますので、お気軽にお越しください。

お問い合わせ

秩父別町議会事務局

TEL 3312111

(内線25)



令和3年度決算審査特別委員会

令和3年度一般会計及び5特別会計について、決算審査特別委員会（委員長・藤岡議員、副委員長・大野副議長）に付託し審議しました。
各委員から町政全般、多岐にわたり多くの質疑がありましたので、その中から、いくつか紹介します。

◎セキュリティシステム

問 情報セキュリティについてどのような対策をしているのか。

答 役場で使用しているパソコンは許可したUSBしか認識しない設定とし、許可していないUSBを接続した場合は履歴が残るようになっています。また、仕事に使うパソコンとインターネットの閲覧に使用するパソコンは回線を分けて使用しています。

◎広報誌

問 発行部数が1400部という中で、全て紙で配らないといけないのか。ホームページに掲載している広報を見てもらう方法も考えられるのではないか。

答 全戸配布及び関係団体など広く配布しており、紙で配布することで多くの方に見ていただきたいと考えています。

◎住宅除却費補助

問 令和2年度決算より5倍に増えているが、受理できない申請はあったのか。

答 受理できない申請はありませんが、補助対象でない経費は除いて交付しています。

◎街路灯LED化

問 街路灯の施工数が令和2年度と比べ少ないが、経費が増えている要因と、LED化が済んでいない街路灯がどれくらいあるのか。

答 施工方法の違いで若干の差が出ています。令和

5年度に中央西町内の街路灯をLED化し完了の予定です。

◎ふるさと納税

問 ふるさと納税掲載手数料が令和2年度の倍になっている理由は。

答 ポータルサイトの掲載料と電子決済の手数料が含まれており、寄附額が大きくなれば手数料も増額となるほか、サイトによって掲載料が異なるためです。

◎トマトジュース

問 昨年は製造した1リットル瓶の数は。

答 有塩が18846本、無塩が8412本製造しています。生産者が1件増えたことで、約3200本増えています。

◎障害者施設建設補助

問 障がい者施設の建設費補助金で、新しくできた3棟目の状況について。

答 9月から入居者を10名程度募集開始したとのこと。

◎温泉入館料助成

問 60歳以上の高齢者が増えているのに、交付額が令和2年度に比べ減っているのはなぜか。

答 令和2年度は938名、令和3年度は895名の方に交付しており、助成券を取りに来る高齢者が減ったことが要因と思われます。

◎ローズガーデン

問 雑草取りの人手不足を補うためにウッドチップを敷いたと聞いたが、状況はどうか。

答 ウッドチップを敷いた所のバラは、冬囲いをした結果概ね冬を越すことができました。今年もウッドチップの面積を増やし、人手不足を補っています。

◎ドッグラン

問 利用者は把握しているのか。アンケート調査をしてはどうか。

答 利用者数を出すのは難しいと思うが、アンケートを記載できるような工夫を検討します。

◎観光体験牧場

問 現在何頭飼育しているのか。

答 現在12頭となっており、高齢の羊が大半となっています。

◎幼児・学校教育で生き物とふれあう効果は認め

問 幼児・学校教育で生き物とふれあう効果は認めらるが、約450万円の事業費で費用対効果を考えるべきではないか。

答 意見を踏まえ今後の検討とします。

◎町道除雪

問 年々委託路線が減っているが理由は何か。

答 委託業者の人員確保が難しいことが要因です。

◎住宅使用料

問 未納額が年々増えているが、公平性の観点から問題だと思ふ。今後の対策は。

答 他の公共料金も滞納している状況を踏まえ、これ以上滞納額を増やさないうちにも保証人制度の検討を含め税務係と一層の連携を図り、対策を講じてまいります。

◎新婚世帯家賃助成

問 新婚世帯の年齢基準はどうなっているのか。

答 婚姻後3年未満で、夫婦の合計年齢が80歳未満の世帯です。

◎町内就業者家賃助成

問 前年度と金額があまり変わっていないが、何年間助成するのか。

答 申請の月から60か月であり、住民の異動で多少増減します。

◎生涯学習センター

問 施設の委託内容は、施設の利用許可と維持管理、ちっぷつ子の経費

のほか委託料として消防保安点検や除雪の経費となつています。

◎パークゴルフ場

問 令和3年度の使用料収入と管理体制はどのようなになっているか。

答 使用料は168万円となり、通常一人で管理しています。

◎スクールバス運行

問 最近他県でバスの管理上の問題から事故が起こっているが、運行管理に係る指導はしているのか。

答 委託に関する仕様書で細かな部分に対しても記載しており、今後も今回の事案を考慮し確認します。

総務経済常任委員会
所管事務調査報告

本委員会は教育委員会所管事項について担当者の説明を受け、質疑応答及び現地調査を実施しました。

●調査事項
「中学校の施設現況及び学習状況について」



●調査の結果

令和8年度に義務教育学校開設を控えている中、今後の中学校校舎の利活用に向けた現況把握とコロナ禍

の中で子どもたちの学びの環境が大きく変容しており、本町で積極的に取り入れたデジタルを活用した授業の様子などの参観をさせていただきました。



その中で、校舎施設の現況として、認定こども園の園児なども憩いの場として利用されている校庭に設置してあるモニメントが劣化し破損していたり、以前伐採した老木の切り株跡が腐食し大きな穴となつており、また、校舎外の階段の劣化が進んでいるなど、今一度当面の安全管理上の点

所管事務調査
申し出

検が望まれるほか、屋外トイレの管理について、中学校校舎の利活用とは別に現時点における管理や利用方法などを再確認すべきと考えてはどうかとして、町長へ第3回定例会で具申ししました。

議会閉会中の所管事務調査について、総務経済常任委員会及び議会運営委員会から、次のとおり申し出がありました。

- 総務経済常任委員会
 - ・ 居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所の運営状況について
 - ・ 保育事業の実施状況について
- 議会運営委員会
 - ・ 次期町議会（定例会）までの臨時会を含むの運営について

あの時の一般質問、 その後どうなった？

令和3年版 前編

来年3月に任期満了を迎える現議員が行ってきた一般質問が、町政にどのように反映されたかをお知らせします。

今回は、令和3年の定例会で質問した事項の「その後」を紹介いたします。

カラスを含めた有害鳥獣対策 について

本町では有害鳥獣に対して継続的な駆除を行っているが、カラスを含め十分な成果をあげるまでに至っていないため、今後、町としてどの様に考えているのか。

各種証明書をコンビニで 交付可能に

近年、共働きなどの家庭が多くなり開庁時間内に来庁できない場合もあるため、各種証明書のコンビニ交付を導入してはいかがか。

答 弁

秩父別町有害鳥獣被害対策協議会等の関係機関と協力しながら対応してまいりたい。

住民サービスの向上に繋がるものと考えているが、導入費用、維持管理費が高額なため現時点での導入は難しいので休日等の交付サービスの実施を含め検討したい。

その後

広報車でカラスの嫌がる音の放送や、光による威嚇などにより定期的にカラス等の追い払いを実施しています。



現在、事前予約により平日の総合窓口の時間延長と休日での対応を実施しています。



◎北空知議会議長
連絡協議会議員研修会

7月20日に北空知議会議長連絡協議会主催の議員研修会が妹背牛町で開催されました。

講師には、上川大雪酒造株式会社・代表取締役社長の塚原敏夫氏をお招きし、「地方活性化の取り組み・上川町モデルとは」と題し日本酒の醸造を通じた地域の活性化や次世代を担うネオオーカリズム（地域性の再評価）について講演をいただきました。



◎町村議会議長・副議長
研修会

9月27日に町村議会議長・副議長研修会による「地方議会とハラスメント」を動画で聴講しました。

議員のなりて不足が言われている昨今、若手議員や女性議員へのハラスメント問題もその一因であるとのことでした。
本町では、子育て世代の方が議員活動に臨めるよう法整備も済ませておりますが、来年2月に控える町議会議員選挙には多くの方が関心をもっていただけることを願うところです。



議会の主な動き

【8月】

8日 萬霊供養塔慰霊祭

18日 北空知JR留萌本線問題検討会議

ちっぷ納涼盆踊り大会

29日 表彰審議会

30日 空知議長会役員会

31日 秋の水天宮祭・断水式

【9月】

6日 町政討論会

議会運営委員会

10日 鈴木直道政経セミナー

13日 全員協議会

14日 第3回町議定会定例会（～14日）

14日 全員協議会

14日 広報特別委員会

15日 秩父神社例大祭

【10月】

9日 第11回秩父別産新米普及マラソン大会

14日 広報特別委員会

21日 深川市開村130年市政施行60年記念式

22日 稲津久政経セミナー

25日 総務経済常任委員会所管事務調査

26日 空知町村議会議長定期総会

編集後記

○黄金色の風景も終わり、まもなく冬將軍がすぐそばにきています。
気温も下がり足元も悪くなつてまいります、怪我や体調管理には気をつけましょう。

○オミクロン株対応のコロナワクチンの接種が進んでおりますが、まだまだ感染は続いています。
徐々にイベント、旅行などの規制緩和がされてきておりますが、今まで同様にマスク、手洗いなど自己防衛は続けましょう。

○早いもので、私たち議員の任期も半年を切りました。
まだまだ残任期間を頑張りますので、皆様方からのご意見をお待ちしています。

(真島)

アンの秩父別

野菜物語

第六話

「ブロッコリーのプライド」

俺達の髪型はアフロヘアで、髪の毛も体も緑色だ。人間のアフロヘアの起源は1930年代のアメリカだと言われていたが、俺達はその時代よりずっと前からアフロヘアだった。真似されても、カツコイイから仕方がない。それは置いて、俺達のことを続けよう。

俺達はイケメンだが、人間ではなく、秩父別町の特産物のブロッコリーだ。

秩父別町にはブロッコリーを作っている農家さんがたくさんいるけど、喋っている俺達は山森さんという農家さんのブロッコリーなのだ。山森さんは1997年からブロッコリーを作り始めた。作ったきっかけは当時持っていた畑の面積が少なく、お米の

値段も安くなったため、高収入作物の俺達を作ろうと思ったのだ。

さすが俺達だね！

俺達は秩父別町の育苗施設で種から産まれ、山森さんの畑に植えるのは苗の状態になってからだ。毎年5月〜8月に何回かに分けて苗を畑に植ええられる。定植されたら、2ヶ月後には収穫できる。

収穫のベストタイミング



は、蕾が締まっている期間の朝4時から4〜5時間だけ。だから、収穫時期の山森さんは夏の太陽さんの出勤と同じくらいの時間から俺達を収穫する。

収穫の方法だが、まず俺達のアフロヘア（花蕾）を直径12cmの輪で測る。12cm以上あるなら、ナイフで長めに茎を切り、葉っぱを切り落とす。ポイントは箱に入れてもヘアが痛まないように、クッション代わりの葉っぱを残すことだ。

量もかなりあるが、山森さんは手早く作業できるから、俺達が心配しなくても大丈夫だと思う。



それから、俺達はそのまま秩父別町の選果場に出荷され、残した葉っぱと茎を取られたり、品質が良いか悪いかも厳しくチェックされる。発泡スチロールのケースに入ると京都の料亭や高級なレストランまで送られる。向こうで秩父別町のことをPRするなら、俺達に任せて！

実は、収穫時期が始まると、俺達の一部が浦幌町にあるフリーズドライ工場に送られる。その一部を粉にして、万能のブロッコリーパウダーになるのだ。

パウダーになったら、別の工場に送られる。米粉に混ぜ込まれると、ブロッコリーパスタ、小麦粉に練り

込まれると、ブロッコリーラーメンに変身する。何に入れても、新しい健康的な特産品が誕生する。道の駅や温泉の販売店に置いてある。まだ食べたことがないなら、ぜひ。

俺達が秩父別町の特産品になったことは誇りに思っている。きっと俺達には何かいいところがあるからだろう。自分が認められていることが分かると気持ちいいよね。

ご先祖さまが作った歴史のプライドにかけて、俺達は大量の栄養を蓄えて秩父別町を一生懸命守るつもりだ。秩父別町の皆さん、たくさんの野菜の中から俺達のいいところをちゃんと見て選んでくれてありがとう。これからもよろしくね。

語り手

山森さんちの

ブロッコリー達

第六話

「ブロッコリーの

プライド」

おわり

ちっぷべつ地域おこし協力隊 活動日記 vol.18

こんにちは。地域おこし協力隊の木村優月です！

9月17日～19日に旭川駅で『駅マルシェ』が3年ぶりに開催されました！

駅マルシェは道内各地からおいしいグルメや特産品が集まるイベントで、秩父別町は「あかずきんちゃん」や「ブロッコリーら～麺」などを販売しました。

私は1日目にお手伝いで参加したのですが、「ブロッコリーら～麺好きなんです！」と沢山購入してくださった方や、秩父別に来た時の印象に残っている事をお話ししてくださった方、まだ秩父別を知らない…という方など、1日を通して様々な方に立ち寄っていただくことができました。

駅マルシェをきっかけに、今まで『秩父別町』の存在を知らなかった方にも「こういう町があるんだ～」ということや、並んでいる商品を見て「トマトジュースとかブロッコリーが有名なんだ」ということを知ってもらえたのではないかなと思いました。

立ち寄ってくださった方とお話することはもちろん、私が知らなかった秩父別町の事も聞くことができたりして、とても楽しかったです！



木村隊員が更新する
地域おこし協力隊
TikTok
はこちらから



60年で加入企業**110万社**以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の退職金制度

安心

国から掛金の助成を受けられます

外部積立型だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません



事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは ▶ **中退共** 検索

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう
略称：**中退共**

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211

まちのわだい



広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課広報係までご連絡ください。

※写真は電子メールによる提供も可能です。

・電話 0164-33-2111 (内線32・34番)

・メール kouhou@chippubetsu.jp

10

2

3年ぶりの開催 中学校吹奏楽部定期演奏会

秩父別中学校吹奏楽部による定期演奏会が中学校体育館で開催されました。保護者などが見守る中、生徒たちは練習の成果を十分に発揮し、各楽器のアンサンブルやコンクールで演奏した楽曲など素晴らしい演奏を披露しました。



10

4

育児に頑張るママを応援 離乳食教室開催

ファミリースポーツセンターで離乳食教室が開催され、4名のママさんが参加しました。始めに、管理栄養士から赤ちゃんの味覚を広げる食体験の大切さについて講話を聞いた後、大人の食事から取り分けができるじゃが芋のそぼろ煮などの作り方を教わり、実際にその味を確かめました。



10

6

秩父別ライオンズクラブ 交通安全キャンペーン

秩父別ライオンズクラブ（岡崎稔会長）と町商工会青年部・女性部の合同で「交通安全キャンペーン」が行われ、商工会館前を通行する車のドライバーの方に「ポテトちっぷべつ」やお茶を手渡し、安全運転を呼びかけました。



10 / 7

役場の仕事を体験 中学2年生職場体験

中学校の授業の一環で、中学2年生がそれぞれグループに分かれ、町内の事業所で仕事を体験しました。役場では、新米普及マラソン大会の準備をお手伝いいただいたほか、フェイスブックでマラソン大会のPRを行っていただきました。



10 / 15

来シーズンに向け なつみの里環境整備

交流体験農園なつみの里の利用者と交流を行う「田舎の親戚」（吉澤淳代表）の主催で、なつみの里の環境整備が行われ、利用者と共に冬囲いや庭木の手入れを行いました。作業後は感謝祭が行われ、おもちをついて参加者に提供したほか、今シーズンのなつみの里での生活を振り返りながら交流を深めました。



10 / 18

秋の火災予防運動 防火パレード開催

秋の火災予防運動にあわせ、秩父別消防団が中心となり防火パレードが行われました。秩父別消防支署前で出発式が行われた後、消防車両やパトカー、協力事業所の車両が列を作り、町内を巡回しながら火災予防を呼びかけました。



10 / 31

仮装チーベル君も登場！ 小学校ハロウィンイベント

小学校でハロウィンのイベントが行われました。会場の体育館にはおもちゃかぼちゃのランタンなどが飾られたほか、仮装したチーベル君も登場し、児童たちは、学年ごとに記念撮影をした後、お菓子をもらい、ハロウィンの雰囲気を楽しみました。



思春期教室

～ 赤ちゃんはおひさまのにおい～

9月9日、中学3年生を対象に思春期教室が行われました。

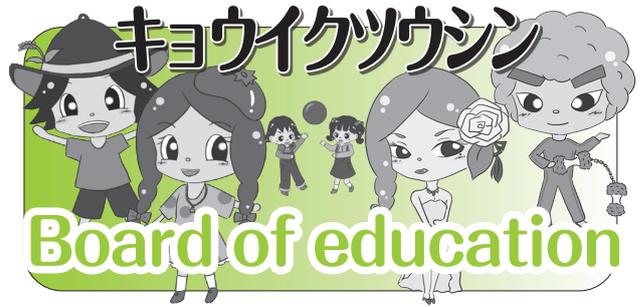
妊婦さん体験や赤ちゃん人形抱っこ体験を行い、その後、実際に赤ちゃんを抱っこさせてもらいました。

乳幼児を育てているご夫婦からは、産前産後の体験談を語っていただき、中学生は実際の体験を通して、いのちや出産・子育てについてそれぞれいろいろな思いを抱いたようでした。

中学生からは、たくさんの貴重な体験をさせていただいたお礼に、絵本の読み聞かせが披露され、温かく優しい時間が流れました。



中学生による読み聞かせ
すごく上手だよ！



ハンドソープを寄贈いただきました

～ 商工会女性部から～

9月26日、秩父別町商工会女性部（宮島みち代部長）から、ハンドソープ15本を寄贈いただきました。

いただいたハンドソープは、認定こども園・小学校・中学校に配布し、有効に活用させていただきます。



商工会女性部の皆様に
感謝いたします

～ 第1回～ 秩父別町二十歳のつどい

民法改正による成人年齢の引き下げに伴い、従前開催してきました成人式を「秩父別町二十歳のつどい」として次のとおり開催し、20歳の区切りを迎え、次代を担う若人を祝福します。

本町に住民登録されている方につきましては、11月上旬に本人又は町内自宅等に案内文書を送付します。また、町外居住者で参加を希望される方は、11月上旬から参加申し込みの受付を開始する予定です。

ご不明な点がございましたら、教育委員会までお問い合わせください。

《二十歳のつどい日程》

- ◆日時 令和5年1月7日（土）
- ◆会場 ファミリースポーツセンター
- ◆日程 受付 13:00～13:30
式典 14:00～15:00

◆対象者

- ①平成14年4月2日～平成15年4月1日に出生した方で、本町に住民票のある方
- ②上記生年月日の方で、就職・進学などで現在町外に居住し、本町の二十歳のつどいに参加を希望される方

- ◆問合せ先 教育委員会社会教育・社会体育係
電話 0164-33-2555



小中学校 1日防災学校

～ 防災意識を高めよう ～

広報10月号で、9月15日に小中学生を対象とした1日防災学校を実施したことをお知らせしましたが、その活動の様子をご紹介します。



防災かるた

小学1年生



紙スリッパづくり

小学2・3年生



防災クイズ



る過器づくり



段ボールベッド



避難所設営

小学4年生～中学生

図書館だより

◆◆「かとうまふみ原画展」開催中です！◆◆

図書館では、札幌在住の絵本作家「かとうまふみ」さんの『みそこちゃん』絵本原画展を11月12日（土）から11月23日（水）まで行っています。親子でおみそ作りに挑戦するお話がほのぼのと描かれた『みそこちゃん』を貴重な原画で楽しむチャンスです。ぜひご来館しご覧ください！



◆◆絵本おはなし会スペシャルを開催しました！◆◆

読書週間を目前にした10月22日、図書館で絵本おはなし会のスペシャル版を開催しました。

ハロウィンの衣装をしたかわいらしい子どもたちと保護者の25名が参加し、図書館職員による大型絵本の読み聞かせや布遊具・布絵本製作サークル「ぷちパンプキン」による人形劇「マッチ売りの少女」、お楽しみ企画「ハロウィン★イラストあつめ」で本に親しむ楽しい1日になりました。



ぷちパンプキン
による人形劇

ミニゲーム
ハロウィン★
イラストあつめ



【お問い合わせ】 秩父別町図書館 電話 0164-33-2220

○ 教育通信に関するお問い合わせ先 ○

教育委員会社会教育・社会体育係 【電話0164-33-2555】

◆◆ 戸籍の窓 ◆◆

令和4年 10月末日 現在	人口	2,301人(+6人)	
	男	1,079人(+5人)	
	女	1,222人(+1人)	
	世帯数	1,101戸(+2戸)	
10月中の動き	出生	2人	死亡 2人
	転入	6人	転出 0人

おたんじょうおめでとう
町内名氏名父の名
旭 山崎 花音 冬馬
中央西 松本 泰河 直幸
おくやみもうしあげます
町内名氏名年齢
中央西 野澤 邦子 80歳
東 栄 吉田 きみ子 88歳
(敬称略)

HAPPY BIRTHDAY! ちっぷっ子



おのちやんが大好きだよ!!

10月7日
生まれ

ちとせ 千歳ちゃん
ママ 晃子さん
(中央西 町内)

防災行政無線メールの登録について

防災行政無線の放送内容はメールで受け取ることが可能です。希望される方は下記のQRコードを読み取り、空メールを送っていただくと返信がありますので、案内に従って登録してください。なお、町ホームページのリンクからメールを送信することも可能です。



【登録用QRコード】

お問い合わせ 役場総務課防災係
電話 0164-33-2111 (内線 32)

宝くじ いつでも、どこでも。
公式サイト 宝くじをもっと手軽に、もっと便利に!

24時間いつでもネット購入 /

宝くじ LOTO 5ナンバーズ 3ナンバーズ

NEW Quick One 59999
いつでも買える。砂で結果です。



会員登録はこちら

お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
TEL 011-330-0777 (有料)

秩父別中学校野球部 中学校新人野球大会優勝! ～北空知しんきん杯中学校新人野球大会～

10月1日、2日に深川市民球場で行われた第6回北空知しんきん杯中学校新人野球大会において、秩父別中学校野球部が沼田中学校野球部と合同チームで出場し、見事優勝しました。

北空知管内の中学校のほか、中空知の中学校など計7チームが出場する中、秩父別・沼田中学校は1回戦で深川中学校に勝利すると、準決勝では滝川開西・新十津川中学校に勝利し、決勝戦は赤平・芦別中学校に6対0で勝利し、優勝の栄冠を勝ち取りました。



優勝おめでとう!